

令和元年度（2019年度） 第8回 健康すいた21推進懇談会
議事要旨

開催日時	令和元年（2019年）10月11日（金）午後2時から午後4時まで
開催場所	吹田市立総合福祉会館2階 第3会議室
委員長	岡本 玲子委員
出席者	岡本 玲子委員、幸林 友男委員、相馬 孝委員、三木 秀治委員、杉野 己代子委員、山下 節代委員、三嶋 勝彦委員、栗田 恵子委員、松尾 智子委員、山本 保治委員、上原 達郎委員、田内 朋子委員 (以上12名)
欠席者	木山 敦子委員
議題	(1) 健康すいた21(第2次)分野別評価について (2) 健康に関する市民意識アンケート2019の実施とアンケート項目の検討について (3) 令和元年度 健康すいた21(第2次)推進スケジュールについて (4) その他
資料	○資料1 健康すいた21(第2次)分野別評価指標一覧 ○資料2 健康すいた21(第2次)分野別評価結果の考察 ○資料3 健康に関する市民意識アンケート調査2019の実施について ○資料4 健康に関する市民意識アンケート調査2019【一般市民対象】案 ○資料5 健康に関する市民意識アンケート調査2019【保護者対象】案 ○資料6 令和元年度健康すいた21(第2次)推進スケジュール ○参考資料1 前回(2014年)実施したアンケート調査【一般市民対象】 ○参考資料2 前回(2014年)実施したアンケート調査【保護者対象】 ○参考資料3 国・府・市の関連計画期間 ○参考資料4 健康すいた21推進懇談会設置要領及び名簿 ○参考資料5 健康すいた21推進懇談会の傍聴に関する事務取扱要領 ○(冊子) 健康すいた21(第2次)中間報告書

議 事 の 経 過	
発 言 者	発 言 の 要 旨
事務局	<p>(開会)</p> <p>○開会あいさつ</p> <p>○懇談会傍聴について 傍聴希望者0名</p> <p>○委員及び職員紹介 「健康すいた21推進懇談会設置要領」第4条に基づき、岡本 玲子委員を委員長に指名、幸林 友男委員を副委員長に指名。</p> <p>○資料確認</p> <p>それではさっそくですが、案件に入らせていただきます。以後の進行につきましては委員長をお願いいたします。</p>
委員長	<p>健康すいた21（第2次）は平成28年度から令和2年度までの5年間の計画となっており、昨年度は皆様の御協力をいただき、中間報告書を取りまとめました。</p> <p>来年度は第3次の計画の策定年度となりますが、第2次計画の評価と、第3次計画策定に向けて、今年度は市民を対象としたアンケート調査を実施することとしております。</p> <p>本日は主に、第2次計画の分野別評価と、市民を対象としたアンケート調査の内容について皆さまから御意見をいただきたいと思っておりますので、どうぞよろしくをお願いいたします。</p>
委員長	<p>(案件)</p> <p>(1) 健康すいた21（第2次）の分野別評価について 事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>(資料1及び2に基づき説明)</p>
委員長	<p>何か不明点等はございませんか。 来年度策定する第3次計画の方向性について、評価指標の考察から言えること</p>

事務局	<p>があれば、事務局からお願いします。</p> <p>まだ目標値に至っていない事項がいくつかありますので、地域全体の健康度をあげ、健康寿命の延伸につなぐために、第2次計画策定時には十分検討できていなかった、健康に関心の低い層への働きかけや、ポピュレーションアプローチの充実、また、妊娠期からの健康づくりやフレイル予防などを視野にいて、第3次計画策定の方向性を考えたいと思います。</p>
委員長	<p>今の事務局の考えも含めて、評価指標の考察について何か御質問、御意見等ございませんか。</p> <p>目標値を設定しても、上手くいく分野と、そうでない分野があり、検討が必要な点もありますね。何かお気づきの点はございますか。</p>
A 委員	<p>昨年度から成人歯科健診については、75歳以上は大阪府後期高齢者医療広域連合が実施することになりましたが、そのデータ等はこちらに反映できますか。</p>
事務局	<p>いただいたデータを反映できるよう、現在システム改修をしているところです。</p>
委員長	<p>新たなデータが分析に乗ってくるということで、今後、活かされるということですね。</p>
事務局	<p>補足ですが、成人歯科健診とは、30歳以上の市民を対象に実施をしている健診です。資料1のP.4⑥の「出典」欄に記載していますが、「平成30年度から後期高齢者医療保険加入者は大阪府後期高齢者医療広域連合が主体で」成人歯科健診を実施することとなりました。それまでは30歳以上の市民を対象に市が実施していましたが、平成30年度からは75歳以上の市民については実施主体が変更となり、市に即座にデータを反映することが難しいので、平成30年度の実績値については「－」になっております。</p>
委員長	<p>その他、委員の方から御質問、御不明点、確認事項等ありますでしょうか。</p>
副委員長	<p>以前からこのようなデータを示していただいていますますが、実際、目標値に近づけるというのは難しいですね。年によって、パーセンテージが上がったり下がったりする項目があります。長い目で見ないと成果が出てこないですね。</p> <p>それと、「がん検診受診率」について、胃がん検診を受けている方は割と多いのではと感じますが、受診率が低いのはなぜですか。</p>
事務局	<p>がん検診については、吹田市が実施しているがん検診に限定して受診率を算定</p>

	<p>しています。吹田市の胃がん検診というのは、検診車を保健センターの下に停めて、ある一定、限られた日程で開催するという方針をとっております。受入の人数に制限がかかってしまうために、他の検診と比較して受診率が低いという結果になってしまいます。</p>
副委員長	<p>他の検診は医療機関に委託して実施した件数も含んだ受診率ということですよね。</p>
事務局	<p>さようでございます。</p>
委員長	<p>他にはございませんでしょうか。</p> <p>これから新しい計画を立てていくということですが、目標値に到達しなかった指標等に関する検討を深め、いま一度、実態を明らかにし、第3次計画に向かえるよう、アンケート調査を実施していかなければなりません。</p>
副委員長	<p>第3次計画について質問ですが、タイトルは「健康すいた21（第3次）」になるのでしょうか。今、大阪府や他の市町村では「健康増進計画」というふうに名前を変えていますよね。吹田市はどうですか。</p>
事務局	<p>吹田市では、「吹田市健康増進計画」、「吹田市食育推進計画」、「吹田市歯と口腔の健康づくり推進計画」の3計画を、この「健康すいた21（第2次）」にまとめております。大阪府ではそれぞれ3冊の計画冊子を作っておられますが、吹田市は第2次計画については1冊にまとめた計画冊子としています。第3次計画についても引き続き、そのような形式になる可能性は高いかと思いますが、第3次計画策定にあたっての具体的な議論が始まってからの検討事項になると思います。</p>
委員長	<p>今の説明が参考資料3に図式化されています。吹田市特有の計画の組み立て方であると御理解いただければと思います。</p>
委員長	<p>(2) 健康に関する市民意識アンケート 2019 の実施とアンケート項目の検討について</p> <p>事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>(資料3から5に基づき説明)</p>
委員長	<p>このアンケート調査は第3次計画を策定していくにあたって基礎となる資料であり、また、来年度の計画の評価にも活用するものです。</p> <p>御意見、御質問はございますか。それぞれの分野、御関心から、御意見等いた</p>

	<p>できればと思います。</p>
B 委員	<p>たばこに関することが段々と厳しくなっていく中で、対応する取組が重要になっています。電子たばこや加熱式たばこ等の新しいものについても、たばこよりも危険性が高いという可能性を考えることが必要かもしれません。</p> <p>フレイル予防なども最近話題になっていますが、早くから取り組んでいただいて、よく検討されていると思います。</p>
A 委員	<p>一般市民対象のアンケート案について、P. 9 の問 40 で誤嚥性肺炎に関する説明がありますが、唾液だけでなく唾液や食物が気管から肺に流れ込むことで引き起こされるので、「唾液や食物と共に」と修正をお願いします。</p>
C 委員	<p>現在、学校薬剤師として学校で薬物やたばこ、飲酒の指導をしているのですが、その時にアンケートをとると、結構早い年齢から飲酒が始まっているようです。ジュースのような飲みやすいアルコール飲料も多く販売されていることも要因かと思います。未成年がどれくらい飲酒などの経験をしているのか知りたいです。飲酒に関しては、親や親戚から勧められてという事があるようです。</p>
事務局	<p>吹田市のデータとしては把握できていませんが、国が作成した「健康日本 2 1 (第 2 次) 中間評価報告書」によると、未成年者の飲酒の割合は中学 3 年生で男子 7.2%、女子 5.2%、高校 3 年生で男子 13.7%、女子 10.9%ということです。これは平成 26 年に実施された厚生労働科学研究のデータのようです。未成年者の喫煙については、中学 1 年生では男子 1.0%、女子 0.3%、高校 3 年生では男子 4.6%、女子 1.4%で、同じく平成 26 年に実施された厚生労働科学研究の結果です。</p>
C 委員	<p>地域性が出やすい事柄のようです。吹田市の中でも地域性があるようなので。</p>
D 委員	<p>学校で子供たちと昔遊びをしても、そのような話は一切聞いたことがないので驚いています。</p> <p>アンケートの内容については、体型に関心のある人が多いように思います。アンケートの集計結果が楽しみです。</p>
委員長	<p>そうですね。身長、体重という事実を聞いていて、後の設問で理想の体重や体型を聞いているので、回答者自身の認識とそのギャップが把握できる調査になっていますね。</p>
E 委員	<p>食生活について充実した設問になっていると感じました。</p> <p>「いつ頃から朝食を食べないことが多くなりましたか」という質問は、とても</p>

<p>委員長</p>	<p>興味深いなと思いました。「栄養・食生活」に関する評価指標一覧で、「朝食を毎日食べる子どもの割合」の目標値が100%となっている中で、中学3年生では10人に1人は食べていません。親になったときに、自分が経験してきた食習慣とは異なるので、自分が朝食を食べないのに子供に朝食を作る、食べさせることが難しいという話も聞きます。</p> <p>また、一般市民対象 P. 10 の問 43-1 で、飲酒の適量について日本酒を例に挙げていますが、日本酒を飲酒される方は多いのでしょうか。ビールの方が多いのかなと思います。ビールの適量 500ml と記載するほうが、適量を知っているか知らないかというのが分かりやすいのではないのでしょうか。</p> <p>日本酒の他にも 2、3 例があると分かりやすいかもしれませんね。御検討をお願いします。</p>
<p>F 委員</p>	<p>一般市民対象 P. 4 の問 15 について、「※ひとり暮らしの方は問 15 へ」と記載されているのは、「問 16」の間違いでしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>さようでございます。修正します。</p>
<p>F 委員</p>	<p>子供が中学校で運動部に所属していましたので、評価指標一覧の「中学校の運動クラブ参加者の割合」という数値が算出されていることに驚きました。ただ、中学校の部活に所属していなくても、クラブチームに所属していることもあります。この評価指標を基に、子供たちの運動する機会が減っていると考えるのは適切なのか疑問に感じます。対象の子供たちが体育の授業以外で体を動かす機会の有無を問うほうが、実態を適切に把握できるのではないのでしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>指導室からも学外で活動する子供たちが多いということは聞いておりますので、検討したいと思います。</p>
<p>G 委員</p>	<p>資料をいただいてから精査する時間が短く、説明を受けましたが理解が不十分な点もあります。</p> <p>前回、平成 26 年にアンケート調査を実施されていますが、回収率はどれくらいでしたか。また、今回はどれくらいの回収率を目標としていますか。</p>
<p>事務局</p>	<p>「健康すいた」の冊子には記載していますが、前回実施分について、一般市民対象は 49.6%、保護者対象は 57.0%です。今回の調査で、回収率を目標数値としては設定していませんが、前回以上に、50%以上は回収したいと考えています。未返送の方には、督促の案内をさせていただこうと思っております。</p>
<p>H 委員</p>	<p>アンケート内容はとても興味深いもので、どんな結果になるかも楽しみです。</p>

委員長	<p>ただ、回収率のことを考えると、項目数が多くて、途中でやめてしまう可能性があることが心配です。より多く回収できたほうが良いデータがとれると思うので、回収率を上げることも考えていかないといけないと思います。</p> <p>これから整えていかれると思いますが、デザインや見易さも改善できるところはしていただければと思います。督促状も出されるということですが、前回以上の回収率になるよう、工夫していただければと思います。</p> <p>皆さんに貴重な御意見をいただき、修正点もいくつか出てきましたので、事務局で対応のほどお願いいたします。</p>
委員長	<p>(3) 令和元年度 健康すいた21 (第2次) 推進スケジュールについて事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>(資料6に基づき説明)</p>
委員長	<p>スケジュールについて何か御不明な点等ございませんか。</p> <p>また、何かお気づきの点がございましたら御指導いただければと思いますので、よろしく願いいたします。</p>
事務局	<p>(4) その他</p> <p>本日いただいた御意見を踏まえまして、事務局で整理してまいります。また、第2次計画策定時には十分検討できていなかった、健康に関心の低い層への働きかけや、ポピュレーションアプローチの充実、また、妊娠期からの健康づくりやフレイル予防などが大変話題になっております。そういった内容も視野に入れながら、アンケート調査の結果を踏まえて、来年度策定する第3次計画の策定の方向性について、次回の懇談会でお示しさせていただければと思います。</p>
委員長	<p>この懇談会は、市民一人ひとりが主体的に健康づくりに取り組むことで健康の保持・増進を図ることを目的とし、そのためにどうしたら良いかを考える場でございます。また、第3次計画におきましては、より市民のために有効となるような計画を立てていくため、引き続き御尽力のほど、よろしく願いいたします。</p>
委員長	<p>それでは以上を持ちまして、本日の会議を終了させていただきます。皆様、本日はありがとうございました。</p> <p>(閉会)</p>